

事務事業名		佐野駅南商店街協同組合運営支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	商工課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	商工振興係	担当課長名	木村 晴一	
	施策	2 活力ある商業・鉱工業の振興					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 事業者に対する助成と支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10581	一般	7	1	2	佐野駅南商店街協同組合運営支援事業					
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S57年度～ 年度		根拠法令 条例等	なし				
		事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業			市単独事業		
		任意的事業・義務的事業		任意的事業			任意的事業				
		実施方法		直営			直営				
		事業分類		支援事業			支援事業				
		リーディングプロジェクト		該当なし			該当なし				
		市長マニフェスト		該当なし			該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>佐野駅南商店街協同組合が行う佐野駅南商店街顧客誘致事業、まちなか活性化事業などを支援する事業である。</li> <li>佐野駅南商店街協同組合は、駅南土地区画整理事業に伴う商店街近代化事業の実現を図るために設立され、佐野駅南地区の店主が会員で、市・佐野商工会議所・佐野市商店連合会と連携して、歳末大売り出しの支援、スプリング・フラワーフェスタやイルミネーション点灯支援などを行っている。</li> <li>市の取り組みとしては、補助金交付や各種事業を円滑に行うための連携を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度は、佐野市商店連合会の販売促進事業、さの秀郷まつりの協賛、イルミネーション点灯支援などの事業を実施した。</li> <li>市の取り組みとして、640千円の補助金を交付した。</li> </ul>					
活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
補助金交付回数	回	1	1	1	1	1

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

佐野駅南商店街協同組合及び会員	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
会員店舗数		店	22	20	20		
【補助対象団体】佐野駅南商店街協同組合	該当地区(高砂町・万町・伊賀町・若松町)の商店数	店	114	114	114		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

財政的に支援することで、佐野駅南商店街協同組合の事業充実・運営の円滑化・会員数増加が図られる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	会員店舗数/該当地区(高砂町・万町・伊賀町・若松町)の商店数	%	19.3	17.5	17.5		

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

商業・鉱工業事業者の経営が安定している。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	制度融資利用件数	件	602	570	600	600	600

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	640	640	640	640	640	
	事業費計(A)	千円	640	640	640	640	640	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	640	補助金	640	補助金	640
	人件費	人	2	2	2	2	2	
	のべ業務時間	時間	40	40	40	40		
	人件費計(B)	千円	156	158	158	158		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	796	798	798	798		

事務事業名	佐野駅南商店街協同組合運営支援事業	担当部	産業文化部	担当課	商工課	担当係	商工振興係
-------	-------------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	佐野駅南商店街協同組合は、駅南土地区画整理事業に伴う商店街近代化事業の実現を図るため、昭和57年に組合員数104名により法人組合として設立され、その組合の運営を支援する目的で昭和57年から事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	長引く景気の低迷に加え、東日本大震災の影響を受けて、会員を取り巻く情勢は厳しい状況にある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成23年2月、補助金等交付検討委員会から、「他の商業者団体の支援との関連を整理し、補助金等の減額を検討すべき」との提言を受けた。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	補助金等交付検討委員会の提言を受けて、平成23年度から補助金の減額を行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	佐野駅南商店街協同組合が行う各種事業や運営自体を財政面から支援することで、事業の充実・運営の円滑化を図ることは、会員である駅南地区の商店の支援充実だけでなく、まちなか活性化にも貢献するものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	佐野駅南商店街協同組合が行う事業は、佐野駅南地区の経済活性化及びまちなか活性化に資する事業を実施しているため、その事業を財政面から支援することは妥当なものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	この事業は、佐野駅南商店街協同組合の運営を財政的に支援することで、事業充実・運営の円滑化を図るための支援であるため、対象・意図ともに妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	この事業の成果指標である「会員店舗数/該当地区(高砂町・万町・伊賀町・若松町)の店舗数」の成果は横ばいであるが、現状のところ成果向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案	類似事務事業名 佐野市商店連合会運営支援事業 補助金等交付検討委員会から、類似目的の支援事業の見直しの提言があり、統合していないが、連携強化はできる。 *類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費については、補助金等交付検討委員会の提言を受けて、平成23年度に補助金削減を行った。人件費は、佐野駅南商店街協同組合に対する補助金支出の手続きや連携に要する業務所要時間であるが、最低限の時間のため、これ以上の削減は難しい。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	この事業の直接の受益者は、佐野駅南商店街協同組合であるが、間接的には佐野駅南商店街協同組合の会員である。そのため、受益者は特定されないため、受益者負担を求める必要はない。
	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	佐野駅南商店街協同組合の運営を財政的に支援する必要がなくなれば、本事業は廃止できる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					